

「STAFF OF THE YEAR 2026」の冠協賛パートナーに、クラウドPOSレジ「スマレジ」が決定。POSで店舗を支えるスマレジが、“店舗スタッフの価値向上”を応援

店舗スタッフDXアプリ「STAFF START（スタッフスタート）」を提供する株式会社バニッシュ・スタンダード（本社：東京都渋谷区、代表取締役：小野里 寧晃）は、日本一の店舗スタッフを決める大会「STAFF OF THE YEAR 2026」の冠協賛パートナーに、クラウドPOSレジを提供する株式会社スマレジ（本社：大阪府中央区、代表取締役：宮崎 龍平）が決定したことをお知らせいたします。

これに伴い、本年度の大会は「STAFF OF THE YEAR 2026 supported by スマレジ」として6月25日より開幕いたします。店舗運営をテクノロジーで支えるスマレジと、店舗スタッフの価値向上を目指すSTAFF OF THE YEARが連携し、店舗で働くスタッフの魅力や可能性を社会に広く発信してまいります。



冠協賛パートナー決定の背景

「STAFF OF THE YEAR」は、店舗で働くスタッフの接客力・発信力・人間力に光を当て、その価値を社会に発信する大会です。

一方、スマレジは「お店を元気に、街を元気に！」を掲げ、クラウドPOSレジをはじめとした店舗運営を支えるテクノロジーを提供しています。

POSレジは、店舗スタッフが日々の業務で触れる、店舗現場に最も近いシステムのひとつです。

店舗スタッフに光を当てるSTAFF OF THE YEARと、店舗現場をテクノロジーで支えるスマレジ。両者には、店舗で働く人を応援し、彼らやお店の価値を高めたいという共通の想いがあります。

今回の冠協賛パートナーは、単なる協賛関係にとどまらず、店舗で働く人の価値を社会に広げていくためのパートナーシップです。こうした親和性と共通する想いのもと、スマレジに「STAFF OF THE YEAR 2026」の冠協賛パートナーとしてご参画いただくこととなりました。

担当者コメント：株式会社スマレジ 執行役員 営業部部長 杉本 聡介 様



当社は「お店を元気に、街を元気に」という想いを掲げ、店舗ビジネスを支えるプラットフォームを提供してまいりました。

お店を元気にするのは、最新のテクノロジーだけではありません。

お店の最前線に立ち、お客様一人ひとりと向き合うスタッフの皆さまこそが、お店の魅力を生み出し、街に活気をもたらす主役です。

「STAFF OF THE YEAR」が掲げる、店舗スタッフという職業の素晴らしさを社会に発信し、その価値を高めていくという想いに、私たちは深く共感しています。

人口減少やAIによる効率化が進む時代だからこそ、人にしか生み出せない接客の価値はますます重要になっていく。

この考えは、店舗ビジネスを支援するスマレジの理念とも強く重なります。

店舗を支えるテクノロジーを提供する私たちと、店舗の最前線で輝くスタッフを称える本イベントの親和性を信じ、冠協賛パートナーとして「STAFF OF THE YEAR 2026」を全力で応援してまいります。

販売員という仕事に憧れ、誇りを持てる。

そんな未来を、皆さまとともに創っていきたく考えています。

主催者コメント：株式会社バニッシュ・スタンダード 代表取締役 小野里 寧晃



STAFF OF THE YEARは、店舗で働くスタッフの価値を社会に発信し、販売員という職業の可能性を広げるために開催している大会です。今回、「お店を元気に、街を元気に」という想いを掲げ、店舗運営をテクノロジーで支えるスマレジ様に冠協賛パートナーとしてご参画いただけることを、大変心強く感じています。店舗の最前線で働く人を称えるSTAFF OF THE YEARと、店舗現場を支えるスマレジ様が手を取り合うことで、店舗スタッフを応援する輪をさらに大きく広げられると考えています。「STAFF OF THE YEAR 2026 supported by スマレジ」を通じて、全国で輝く店舗スタッフの姿をより多くの方に届け、店舗スタッフという仕事が、誇りを持って続けられる仕事、そして次の世代が憧れる仕事になる未来を目指してまいります。

「STAFF OF THE YEAR 2026 supported by スマレジ」公式ロゴ

冠協賛パートナー決定に伴い、本年度の大会公式ロゴを以下の通り公開いたします。

STAFF OF THE YEAR 2026

supported by 

「STAFF OF THE YEAR」とは

「STAFF OF THE YEAR」は、リアル店舗での接客力に加え、オンライン接客やSNS発信などを通じて活躍する店舗スタッフに光を当て、日本一の店舗スタッフを決定する大会です。

大会を通じて、店舗スタッフ一人ひとりの接客力・提案力・発信力を可視化し、店舗で働く人の価値向上を目指しています。

2021年に初開催後、受賞者はテレビや雑誌、ラジオなど多くのメディアに取り上げられる他、社内でもステップアップを実現し、名実ともに「カリスマ店員」として活躍しています。

昨年様子はこちら：[『STAFF OF THE YEAR 2025』“令和のカリスマ店員”を決める接客コンテスト開催！アパレル頂点はトゥモローランド Nitoさん、初代物販部門グランプリはJINS Mariさん](#)

2026年度 大会概要

タイトル：STAFF OF THE YEAR 2026 supported by スマレジ

大会期間：2026年6月25日（木）～2026年11月12日（木）

予選ステージ 2026年6月25日（木）～8月12日（水）

セミファイナルステージ 9月上中旬

ファイナルステージ 11月12日（木）@渋谷ヒカリエホールA

また本年度は、若手スタッフの発掘・育成を目的とした25歳以下の大会「STAFF OF THE YEAR 2026：NEXT AGE supported by スマレジ」も同時期開催いたします。

※スケジュールや審査内容などは予告なく変更になる可能性があります。

※より詳細な情報をご希望の方は以下お問い合わせ先までご連絡ください。

※本大会の趣旨にご賛同いただける協賛企業・団体からのお問い合わせも受け付けています。

スタッフDXアプリケーションサービス「STAFF START」について

「STAFF START」は、店舗スタッフによる「店舗」と「EC」の接客を支援し、売り上げ最大化を実現するスタッフDXサービスです。

店舗スタッフが商品のスタイリングやレビューを自社EC・SNSに投稿できるオンライン接客機能に加え、オフライン（店舗）では、お客様の店舗・EC双方の購買・行動データをAI分析し、その情報を把握した上で店舗スタッフがお客様対応できる「オムニチャネル接客」を実現し、お客様一人ひとりに寄り添った豊かな体験を提供することが可能です。

ご利用いただいているブランド数は3,000を超え、アパレルや化粧品、家具・家電、雑貨、食品、サービスなど多様な業種・業界に広がっており、流通経由売上（※）は、2,212億円を達成しました。

※流通経由売上：各社ECサイトにおいて、STAFF STARTで投稿したコンテンツ経由で購入された売上（期間：2024年9月～2025年8月）。複数のコンテンツを経由した場合は最後に見たコンテンツのみを計上した総額。

サービス導入に関する問い合わせ先

担当：今井・大泉

株式会社バニッシュ・スタンダード

本社所在地：東京都渋谷区神宮前1-8-14

代表取締役：小野里 寧晃

事業内容：「STAFF START」「LINE STAFF START」「FANBASSADOR」の開発、運用。

「STAFF OF THE YEAR」企画、制作、運営。

URL：<https://www.v-standard.com/>

STAFF START：<https://www.staff-start.com/>

LINE STAFF START : <https://www.staff-start.com/line-staffstart/>

STAFF OF THE YEAR : <https://soty.staff-start.com/>

株式会社スマレジ

本社所在地：大阪府大阪市中央区本町4-2-12 3F

代表取締役：宮崎 龍平

事業内容：「クラウドPOSスマレジ」をはじめとするクラウドサービスの提供

URL : <https://corp.smaregi.jp/>

株式会社バニッシュ・スタンダードのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/10183

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社バニッシュ・スタンダード

STAFF OF THE YEAR 2026実行委員会 : soty@v-standard.com